

令和6年度事業計画

地域の日常生活に密着した就業機会を提供し、健康で働く意欲のある高齢者の社会参加・社会貢献を通じて生きがいを得ることができる「生涯現役社会」の実現と福祉の向上・活性化を目標に、茂原市シルバー人材センターは発展を続けております。

新型コロナウイルス感染症による制限も大きく解除され、普段の生活に戻りつつありますが、リモートワークなど就業環境の変化により、社会は日々様変わりをしています。他にも、昨年から導入された適格請求書等保存方式（インボイス制度）や今後予定されている個人事業主の保護を目的としたフリーランス新法、多様化するデジタル社会への適応など、シルバー人材センターを取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。

このような中、シルバー人材センターが地域に密着し、存在価値を高めるためには、会員の皆様の長年の知識と経験を活かした、思いやりのある親切・丁寧な就業が不可欠であります。

シルバー人材センターの基本理念は、自らが主体となり自らが行動する「自主・自立」と、共に働き共に助け合う「共働・共助」であります。

第4次中期計画の初年度であります、令和6年度では、以下の重点項目を抽出し、適正運営に努めてまいります。

1 会員の増強・人材育成

会員数の拡大は、センターの発展に必要不可欠であります。様々な知識と経験を活かした、健康で働く意欲のある会員の増強に努めます。

市広報、センター会報、HP等、様々な媒体を活用して会員募集を行い、入会を促進します。

- ①会員数の拡大・退会者の抑制
- ②会員の意識・スキルの向上
- ③女性会員の拡大

2 就業機会の確保

就業開拓委員による企業訪問を実施し、センターのPRと共に、請負業務、派遣事業、日常生活総合支援事業等、新たな就業の場の開拓に努めます。

適正就業ガイドラインを遵守し、企業等にセンターの仕組みに対する理解度を高め、会員が安心して就業できる環境の構築に努めます。

- ① 新規就業の場の確保
- ② 地域に密着した就業開拓
- ③ 適正就業ガイドラインの周知徹底

3 安全・適正就業の推進

いつまでも健康で元気に働くため、事務連絡等を活用した会員への安全就業に対する情報提供を行い、安全意識の向上に努めてまいります。

就業中の事故、怪我を防止するため、研修会・講習会を実施すると共に、発生した事故については、安全・適正就業委員会に報告し、再発防止策について協議します。

- ①安全意識の啓発と安全対策の周知徹底
- ②会員の健康管理上の意識向上
- ③適正就業の推進

4 普及啓発活動の促進

県シルバー人材センター連合会と連携した新聞折り込みのチラシや茂原市広報を活用した会員募集や就業開拓に引き続き努めてまいります。

施設のイベントや茂原市産業まつりや七夕まつりに積極的に参加し、センターのPRに努めてまいります。

- ①広報の充実
- ②PR活動の推進
- ③HPを活用した情報の配信

5 組織体制の充実

円滑な事務運営を行うためには事務局組織の充実を図り、各種研修会、会議に参加し、職員の資質向上に努めてまいります。

多様化するデジタル社会に対応するため、会員のデジタル利用を促進します。

関係団体との連絡を緊密にし、情報の共有に努めてまいります。

公益法人としての社会的責任と公共的使命を認識し、依頼者や地域からの信頼をより強固なものにするため、関係法令を遵守し、適正な法人運営に努めてまいります。

- ①公益社団法人としての適正運営
- ②運営組織の充実
- ③会員組織の充実・デジタル利用の促進
- ④事務局組織の充実
- ⑤運営財源の確保